

お告げのマリア修道会


 まごころ会

2022年10月

TEL095-846-8300

<https://otsugenomaria.jp>

『わたしは主のはしのためです。

お言葉どおり、この身になりますように。』

会の動き

年に一度の「拡大顧問会」が行われました。

9月10日(土)夕方より13日(月)朝まで、お告げのマリア修道会のすべての修道院長、事業所の責任者、各法人の理事長達が集まって行われる「拡大顧問会」が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響により、本部まで来ることができない姉妹もいましたが50人近くが本部に集まり、オンラインも併用して会議を行いました。

会長の話を通して提起されたお告げのマリア修道会の諸問題について、グループで分かち合い、全体会で共有しながら深めていきました。

わたしたちが神様から託されている使命に忠実に生きることができるようこれからもお祈りください。

まごころ会会員帰天、お祈りください



・ヨゼフ	明松 勤	91歳	鯛の浦教会
・エリザベト	井口絹枝	83歳	鯛の浦教会
・テレジア	宇野芳子	63歳	鯛の浦教会
・パウロ	瀬川俊盛	86歳	三井楽教会
・ヨハネ	竹山 正	86歳	三井楽教会
・スコラスチカ	中村光子	88歳	三井楽教会
・アグネス	山本トシ子	88歳	浦頭教会
・ペトロ	松本 久幸	74歳	平戸教会
・ヨハネ	松永 浩	79歳	紐差教会

「総会からの新しい歩み」

第9回総会の決議事項のひとつに「新しい福音宣教」があり、会憲42条にある「キリストの兄弟である『もっとも小さい者』への奉仕」を実行することが決まりました。そのための活動を十字会創設のメンバー岩永マキさんにちなんで「マキネット」と呼ぶことにしました。

令和3年4月より、長崎、佐世保・北松、上五島、下五島それぞれの地域で、少しでも地域の必要に 대응することができるようがんばってみたいと取り組み始めています。

今回は、長崎地区で行われた「みんなの食堂」下五島地区で行われた「まごころひろば」を紹介します。

「みんなの食堂」は長崎おとな食堂実行委員会のメンバーとして他の団体や個人と協力して、4月(西坂公園)と9月(長崎市立図書館)に誰でも参加できる「みんなの食堂」を開催しました。150食のお弁当、お米や食料品などを持ち帰りできるように準備し、お配りすることができました。

「まごころひろば」は、物品を募集し、無料のバザーの形で6月に福江修道院の玄関で行いました。当日は、日本語学校の生徒(ベトナム人)さんがボランティアを申し出てくださいました。あいにくの雨でしたが、予想以上の方が訪れ、ほのぼのとした雰囲気の中で交流を深めることができました。

最初の一步を踏み出すには勇気が必要でしたが、考えていた以上に多くの方々の出会い、つながりを得ることができました。まだまだ、始まったばかりで活動も手探り状態ですが、「分かち合う」喜びを大切に歩みたいと思います。

